

平成21年2月6日

各 位

上場会社名 株式会社トクヤマ
 代表者 代表取締役社長 幸後 和壽
 (コード番号 4043)
 問合せ先責任者 広報・IRグループリーダー 松本 良文
 (TEL 03-3499-8023)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	331,000	30,000	28,500	17,500	63.79
今回発表予想(B)	306,500	25,000	23,000	500	1.82
増減額(B-A)	△24,500	△5,000	△5,500	△17,000	――
増減率(%)	△7.4	△16.7	△19.3	△97.1	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	307,453	35,325	30,399	18,888	68.85

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	226,000	24,500	24,000	15,500	56.50
今回発表予想(B)	208,500	24,500	22,000	2,000	7.30
増減額(B-A)	△17,500	0	△2,000	△13,500	――
増減率(%)	△7.7	0.0	△8.3	△87.1	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	206,161	28,539	26,482	17,994	65.59

修正の理由

世界的な景気後退による急速な需要減により、第3四半期の業績は発表時点の想定を下回って推移しました。第4四半期におきましても、原料価格の沈静化は見られますものの、当社グループの関連業界における需要の落ち込みは継続すると予想されます。

また1月23日に公表した樹脂サッシ(防耐火グレード)問題に係る改修費用200億円を製品補償損失引当金繰入額として特別損失に計上し、合わせて関連する固定資産の減損損失24億6千万円を損失に計上する予定です。

そのため、平成20年5月12日に発表しました通期業績予想を修正いたします。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上